

八戸国体「楽しく臨めた」

八学大スピードスケート部 市庁訪問 鬼頭さん、澤尻さん 声援に感謝

八戸



小林真八戸市長（手前右）に成績を報告する（左から）船場亜希監督、鬼頭琴音さん、澤尻磨里英さん

1月29日～2月2日に八戸市などで開催された第75回冬季国体スケート・アイスホッケー競技会「氷都新時代！八戸国体」のスピード競技で、好成績を収めた八戸学院大スピードスケート部4年の鬼頭琴音さん、澤尻磨里英さんと、船場亜希監督が2月28日、八戸市庁に小林真市長を訪ね、成績を報告しながら、「地元の声援のおかげで、楽しくレースに臨めた」と感謝し

た。

鬼頭さんは、同国体で青森県勢最高の2位となった成年女子2000㊦リレーでアンカーを務めたほか、同1000㊦でも5位に入賞。澤尻さんは、成年女子1500㊦、同3000㊦の2種目で3位入賞を果たした。

鬼頭さんは「緊張もあったが、地元国体を楽しみながら滑ることができた」、澤尻さんも「滑っている間、声援がどこからでも聞こえ、心強かった」とそれぞれ充実感をにじませた。

小林市長は「素晴らしい結果を報告してもらえ、うれしく思う」と頑張りをたたえた。（金濱千優希）